



FOCUS on People 1

Meg Ryan

清潔感と純真さ、そして親近感を与えるチャーミングな笑顔でアメリカのロマンス映画界を代表する女優、メグ・ライアン。

彼女の出演するラブ・ストーリーを見ると、男性はこんな女性にめぐり逢いたいと思い、女性はこんなすてきな夢をかなえたいと思う。そんなふうで、世界中の人々に夢を与え続ける彼女の魅力を、これまでの出演作品を振り返りながら探ってみよう

金丸弘美●文(ライター)

Text by Hiromi Kananaru

オリオン・プレス●写真

Photo by Bob Grant / F.I. / ORION PRESS

ロマンス映画に欠かせないキュートなヒロイン

だれもが手の届くようなキュートさと、美しさを兼ね備えているのがメグ・ライアンだ。

強烈な個性を主張しているわけでもなく、肉感的でもない。少女時代を思わせる清潔感と純真さ、どこにでもいそうな女性の雰囲気をいつも漂わせている。役どころは、『ユー・ガット・メール』(1998年)、『恋におぼれて』(’97年)、『めぐり逢えたら』(’93年)のように恋愛中とか、『男が女を愛する時』(’94年)や『キスへのプレリュード』(’92年)のように結婚直後というものが多い。いつも愛を求めている、その愛はロマンチックな夢や理想的な愛の探求なのだが、それは、だれもがきっと思い描いたことのある夢なのだ。

女性からすれば、自分もメグ・ライアンと同じ夢を共有できるかもしれないという錯覚を抱かせ、男性からすれば、どこにでもいそうな雰囲気がありながら、いつも新鮮な印象をもつ彼女のような女性に、どこかでめぐり逢うかもしれないというあこがれを抱かせる。男性も女性もメグに身近な存在としての親近感を抱くに違いない。

彼女を印象づけることになった最初の映画『トップガン』(’86年)では、マーヴェリック(トム・クルーズ)と同僚のグース(アンソニー・エドワーズ)の妻役。夫を愛していて、画面に出てくるなり夫と抱き合いキスをして、実に屈託がなく、打ち解けやすい雰囲気を持っている。グースがマー

When Harry Met Sally

『恋人たちの予感』 '89年/ビデオ発売:廃盤/右の写真:©SIPA PRESS/ORION PRESS

メグの役柄:ジャーナリスト (サリー)
ロマンスの相手:ビリー・クリスタル (ハリー)
ロマンス度:★★★

こんな人にオススメ:男女の友情について考えてみたい人
STORY:初対面で最悪の印象を持ったハリーとサリー。5年後に再会し、さらにその5年後の再会を経てふたりの間に友情が芽生える。だが、ふたりはセックスによって友情が壊れるのを恐れ、なかなか恋人にまでは発展しない。果たして男女の友情は成立するのか、というテーマをマンハッタンを背景に描く。レストランでサリーがエクスタシーを演じるシーンは見もの。ふたりの会話のテンポのよさがとても楽しい。



Movies Starring Meg Ryan



『星に想いを』 '94年/ビデオ発売元:GIC・ビクタービデオ
オ/価格:2893円 (税抜き) /問い合わせ先:03-5474-9060

メグの役柄:数学者 (キャサリン)
ロマンスの相手:ティム・ロビンズ (エド)
ロマンス度:★★★

こんな人にオススメ:奇想天外なコメディーを見たい人
STORY:自動車整備工のエドが数学者のキャサリンに恋をする。そして彼女の叔父は、なんとアインシュタイン氏だった! I.Q.を乗り越えた恋は実るのか。ちょっと変わった設定のコメディタッチのラブ・ストーリー。

『めぐり逢えたら』 '93年/ビデオ発売元:(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
©1993 TRISTAR PICTURES INC. ALL RIGHTS RESERVED. / 価格:2408円 (税抜き) / 問い合わせ先:03-5551-0829



メグの役柄:ジャーナリスト (アニー)
ロマンスの相手:トム・ハンクス (サム)

ロマンス度:★★★
こんな人にオススメ:運命の出会いを信じている人、信じたい人
STORY:妻を亡くし、悲嘆に暮れるシアトル在住のサム。父親を心配した息子がラジオの人生相談に電話をかけた。ホルチモアでその放送を聞いたアニーは、なぜかこの男に運命を感じる。



Sleepless in Seattle

ヴェリックとの飛行中に事故死したときも、自分の悲しみをおさえて、落胆するマーヴェリックを慰める。普通っぽく見えて、母性的な愛も備えているという女性。こんな女性なら男も女もきっと好きになるだろう。

日常と非日常の境目を行き来する

彼女を決定的に印象づけたのは『恋人たちの予感』('89年)だ。この映画は、何度見ても見飽きない。恋愛する前、恋愛中、結婚した後と、時間を経て見るたびに味わいを増すだろう。ごく普通の男と女を描きながら、深く普遍性のあるテーマを扱っている。シカゴからニューヨークに行くビリー・クリスタルの車に同乗したのがきっかけで知り合い、その後再会。お互い結婚し別れ、再び再会し、恋に落

ちる。恋愛と結婚、セックスという、だれもが直面する、ごくごくあたりまえな、しかし深淵なテーマを、親しみやすい男女を通して見事に描いた。

サリー(メグ)は、ハリー(ビリー・クリスタル)の「女性は皆セックスに満足する」という主張に、「男がそう思っているだけで、女はごまかしていることだってある」と、レストランでエクスタシーの声をあげて「演技をすることもあるのよ」と、形で見せる。これって大胆だけど、キュートな彼女が演じると、ちっともいやらしくならない。彼女の行動がユーモラスで肯定できるものになる。メグの魅力は、まさにそんなところにある。日常と非日常の境目をうまく行き来して、だれにでもそうだと納得させる不自然にならない雰囲気を持っていることだ。



Addicted to Love

『恋におぼれて』 '97年/ビデオ発売元:ワーナー・ホーム・ビデオ/定価:2480円(税抜き)
問い合わせ先:03-5472-8040

MEGHE MATHIASSEN



メグの役柄:恋人(アントン)に振られた女性(マギー)
ロマンスの相手:マシュー・プロデリック(サム)

ロマンス度:★★★

こんな人にオススメ:恋人に振られてむしゃくしゃしている人
STORY:サムは、別れの手紙をよこした恋人を追ってニューヨークへ行ったが、彼女はアントンという男性と同種中だった。そこでサムはしばらく彼らを監視しているうちに、アントンの前の恋人マギーと出会い、ふたりの仲を引き裂くために協力し合うことになる。

『フレンチ・キス』 '95年/ビデオ発売元:CIC・ビクタービデオ/価格:2893円(税抜き)



メグの役柄:婚約中の女性(ケイト)
ロマンスの相手:ケヴィン・クライン(リュック)

ロマンス度:★★★

こんな人にオススメ:おしゃべりな笑いのあるロマンス映画が見たい人へ

STORY:ケイトはバリで恋人ができた婚約者を取り戻すため、飛行機恐怖症をおしてパリへ向かった。途中でフランス人リュックと出会い、一話に婚約者を探すことになる。

『ユー・ガット・メール』 '98年/ビデオ発売元:ワーナー・ホーム・ビデオ/価格:2980円(税抜き)

メグの役柄:児童書専門の本屋の店長(キャスリーン)
ロマンスの相手:トム・ハンクス(ジョー)

ロマンス度:★★★

こんな人にオススメ:すてきな出会いを探している人
STORY:絵本の店を営むキャスリーンと、その向かいに店を出す予定の大型書店チェーンの御曹司ジョー。つまりは、最大のライバル同士。実はその一方で、インターネット上で偶然知り合い、互いに相手だとは知らないまま、ひかれ合っていた。

French Kiss



City of Angels

『シティ・オブ・エンジェル』 '98年/ビデオ発売元:ワーナー・ホーム・ビデオ/価格:2980円(税抜き)

メグの役柄:女医(マギー)
ロマンスの相手:ニコラス・ケイジ(天使セス)

ロマンス度:★★★

こんな人にオススメ:純粋な恋愛に胸をときめかせたい人
STORY:天使のセスは、心優しい女医のマギーに恋をする。天使には永遠の命を授かっている代わりに触覚、嗅覚などがなく、彼女を抱きしめることもできなかった。そこでセスは永遠の命を捨てて人間となるが……。



You've Got Mail

この後の映画はすべて『恋人たちの予感』の延長にあると思えるほどに、恋愛と結婚と夫婦という、彼女にとって大きなテーマになる、すべての源が詰まっている。

あこがれを本物の奇跡に変える

『戦士の勇気』('96年)のように趣の異なるものもあるが、彼女の映画のほとんどの要素は、まさにだれにでも起こり得るごく日常にある共通のテーマが中心になっている。

『めぐり逢えたら』は、ケーリー・グラントとデボラ・カーのメロドラマ『めぐり逢い』('57年)を下敷きにしたもの。妻を亡くして子育てするシアトルのトム・ハンクスと、ボルチモアの新聞社に勤めるメグ・ライアンが、ニューヨークで出会う。トムの息子が電話相談でパパのことを相談し

たことがきっかけで、ラジオを通してふたりは結ばれるのだ。どこかに自分の求める運命の本物の恋人がいるという漠然とした思いは、だれにでもある恋のあこがれだろう。それがメグの方で、すぐ近くの本物の奇跡に変わるのだ。

『男を女が愛する時』は、夫婦愛がテーマ。この映画でメグは、少女時代の親との愛の行き違いが原因で、結婚してから何不自由ないことが逆に不安になりキッチン・ドリンカーに陥る、パイロットの妻を演じた。これも形を変えても、結婚した女性の多くに共通する話だろう。

こうして見ると彼女の映画の魅力は、身近な恋愛や結婚生活をテーマに取り上げ、彼女と一緒に考え悩み夢見て、見る者に生きる力を与えたことかもしれない。

最新作『電話で抱きしめて』('99年)は三姉妹の物語。老



Top Gun

『トップガン』'86年/ビデオ発売元:CIC・ビクタービデオ
/価格:2000円(税抜き)

メグの役柄:空軍パイロット訓練生の妻(キャロル)
ロマンスの相手:アンソニー・エドワーズ(ダース)
ロマンス度:★☆☆
こんな人にオススメ:恋愛映画というより、青春映画を見た人
STORY:空軍パイロット訓練生のマフヴェリック(トム・クルーズ)とその仲間たちの青春映画。メグは、マフヴェリックの相棒ダースの妻役。出演は少ないがとてもチャーミングな演技を見せている。

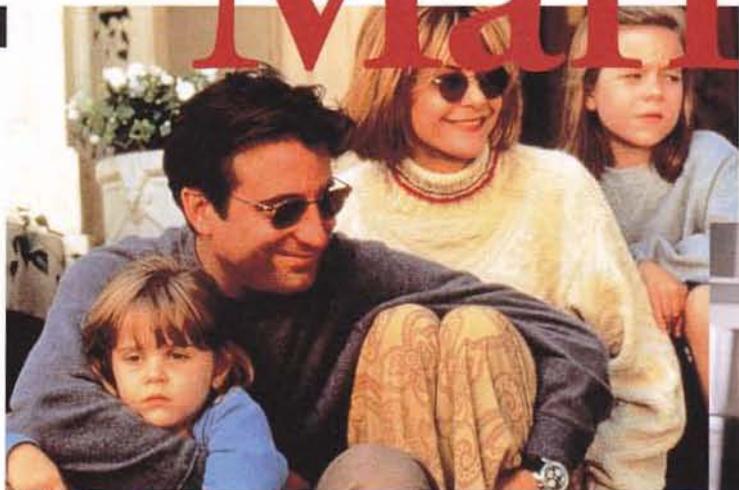


『男が女を愛する時』'94年/ビデオ発売元:ブエナ ビスタ
ホーム エンターテイメント/価格:2980円(税抜き)/問い合わせ先:03-3224-3041/© Touchstone Pictures

メグの役柄:教師(アリス)
ロマンスの相手:アンソニー・ジャクソン(マイケル)
ロマンス度:★★☆☆
こんな人にオススメ:内なるラブ・ストーリーを見た人
STORY:熱愛の末に辞職したパイロットのマイケルと教師のアリス。しかし仕事再開を望むマイケルに対し、アリスは酒に溺れ、アルコール依存症に陥ってしまう。



Married



When a Man Loves a Woman

いて入院するウォルター・マッソー演じる(『星に想いを』[95年]でも共演)父の面倒を見るはめになり、そこから父と姉たちとの葛藤が始まる。メグは、悩みながらも、家族と向き合い、前向きに乗りきっていくのである。

キスとヘアスタイル

ところで、彼女の出現によって、世の恋人たちに決定的に影響を与えたことがふたつある。それはキスとヘアスタイルだ。

彼女のキスシーンを考えてみるといい。まず、どの映画でもキスしている。それも、たいがい長いディーブキス。おまけにキスがタイトルになった出演映画もふたつある。ひとつは『キスへのプレリュード』という、キスを介として花嫁と見知らぬ老人の魂が入れ替わり、キスの力によ

Prelude to a Kiss



『キスへのプレリュード』'92年/ビデオ発売元:20世紀フォックス ホームエンターテイメント/価格:1980円(税抜き)

メグの役柄:新婚のリタ
ロマンスの相手:アレック・ボールドウィン(ビーター)
ロマンス度:★★★☆☆
こんな人にオススメ:恋人・夫婦間士のきずなについて考えた人
STORY:ビーターとリタの結婚式で見知らぬ老人が花嫁のリタと祝福のキスを交わした。そのときなんとリタと老人の魂が入れ替わってしまった! ブロードウェイでロングランとなった舞台劇の映画化。

『電話で指さして』'99年/配給:ソニー・ピクチャーズエンターテインメント/全国公開中

メグの役柄:キャリアウーマン兼一児の母(イヴ)
ロマンス度:★★☆☆
こんな人にオススメ:家族の愛情の大切さを感じたい人
STORY:典型的現代女性3姉妹はかなりの電話好き。父親が入院したとき、いちばんのババ子だった次女のイヴは姉妹と父親から電話攻撃に会い、次々とゴタゴタに巻き込まれる。



In a New Film

って元に戻るという作品。もうひとつは、『フレンチ・キス』(95年)という、婚約者が出張先で恋をしてしまい、その彼を取り戻しに出かけたメグが、飛行機で一緒だったフランス人と恋に落ちるロマチック・コメディ。

パーティー会場で、公園で、庭で、バーでと、結構、人目のあるところで、大胆に長いキスをしている。でも、彼女がキスをすると、ごくごく普通の自分の思いの反映と思えてしまうから不思議だ。

最近、巷でキスをするカップルを日本でもよく目にするが、その半分はメグ・ライアンの影響かもしれない。

そしてヘアスタイル。初期はロングヘアも多いが、最近ではショート。それもバリエーションが豊富でさわやか。それも彼女の清潔感と親しみやすさの大きな魅力のひとつになっている。